１１月　ほしはなお便り

２０２６・１１・１

木々の葉が赤や黄色に色づき、秋の深まりを感じる季節になりました。子どもたちは、落ち葉や木の実など秋の自然に興味津々です！園庭で見つけると「みて！」と嬉しそうに見せてくれます。

朝晩は冷え込む日も増えてきましたが、天気の良い日には戸外で体を動かしながら、元気に過ごしていきたいと思います。今月もよろしくお願いいたします。

♡おねがい♡

・午睡用のタオルケットは、気温が低くなってきたので、綿毛布などの厚手のものへの変更をお願い致します。

・持ち物や、衣服には**大きくはっきり**と記名をお願い致します。（おさがりの物の名前の書き換えにもご協力お願いいたします）

・靴は足に合うサイズをご用意ください。サイズが合っていない靴は、つまずき・転倒の原因となることがあります。

小さな宝物みつけたよ



園庭でみつけた小さい木の実や葉っぱや
貝殻を拾って大切に持っている姿をよく
見かけます。
１・２歳は小さな物に興味を持つ時期です。
公園に行く時など、お子さんが見つけた
“宝物”を入れる袋をご用意されてはいかがでしょうか♡

おしごと紹介

（ひみつ袋）

ほし・はな 組の子どもたちは、日々自分のおしごとに取り組んでいます。
いろいろあるおしごとの中でも、人気の一つ「ひみつ袋」を紹介したいと思います。
巾着の中には、木製や自然の中の物など、いろいろな素材の物が４個入っています。

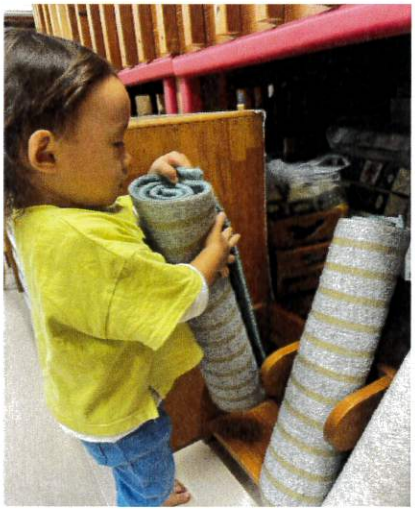




袋に手を入れて、もぞもぞ触って「これ！」と言い、出したのは貝殻でした。
「かい」と保育士が言うと「かい」と言いながら、貝を指先で触り、じゅうたんの上においていました。
そしてまた、袋に手を入れ、中に何がはいっているかを手で確かめ、出すことを繰り返していました。



活動に満足すると、じゅうたんを巻き、じゅうたん置きに戻していました。
じゅうたんを巻くは、腕、手首の運動、両手の協応、体の大きな動きの発達につながります。



家にあるものですぐに準備できますので、ご家庭でもぜひやってみてください。